

多摩北部医療センター

地域医療連携ニュース たまほく

48

〒189-8511 東京都東村山市青葉町1丁目7番地1 電話番号 042-396-3811 <http://www.tamahoku-hp.jp>

膵臓病外来を開始しました



医長：柴田 喜明

《外来診療日》

	月	火	水	木	金
午前	☆	☆	☆	☆	☆
午後	☆	●		☆	

※1 ☆：消化器内科一般外来 ●：膵臓病外来
 ※2 膵臓病外来の診察は消化器内科医師になります

連携医の先生方におきましては、日頃より消化器内科の診療にご協力をいただきましてありがとうございます。まもなく、当科では、念願の「**コンボックス型超音波内視鏡検査システム**」一式を導入します。超音波内視鏡検査(EUS)は、今日の膵疾患の診療においては必要不可欠なものです。

内視鏡の先端に、特殊な小型超音波プローブが装着してあり、胃・十二指腸内から、消化管ガスの影響を受けることなく、膵臓を詳細に観察することが可能です。さらに、コンボックス型超音波内視鏡では、EUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引法)による『細胞診』・『組織診』や、それを応用したさまざまな治療手技が可能です。

当科では超音波内視鏡の導入に合わせて、専門外来である「**膵臓病外来**」を平成25年1月より開始致しました。毎週火曜日午後に行っております。

腹部超音波検査で偶然発見された、『膵のう胞』や『膵腫瘍』などの患者さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介いただきますようお願いを申し上げます。

当院では、これまで行っていた『MDCT』・『MRCP』・『ERCP』検査に加え、『EUS』が施行可能となり、これで膵臓がんの早期診断に必要な全てのツールが揃ったことになります。

スタッフ一同、微力ながら地域の膵癌診療に貢献すべく、日々努力して参りますので、患者さんのご紹介をよろしくお願い申し上げます。

《消化器内科スタッフ》

医師名	専門分野	資格
医長 柴田 喜明	・消化器病一般、 ・胆膵内視鏡治療、 ・消化管内視鏡 (特に上部消化管早期がんの内視鏡治療)	・日本内科学会認定内科医・指導医 ・日本消化器病学会認定消化器病専門医 ・日本消化器内視鏡学会認定専門医
医長 佐野 弘仁	・上部下部消化管内視鏡、 ・消化管EMR・ESD、 ・胆膵内視鏡治療、 ・消化管運動機能異常	・日本内科学会認定内科医 ・日本消化器病学会認定消化器病専門医 ・日本消化器内視鏡学会認定専門医 ・日本消化管学会胃腸科認定医
医員 伊藤 久美子	・消化器内科一般	・日本医師会認定産業医
非常勤医員 永井 俊彦	・消化器内科一般	・日本内科学会認定内科医・指導医 ・日本消化器病学会認定消化器病専門医 ・日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医 ・日本老年医学会老年病専門医・指導医 ・日本医師会認定産業医
非常勤医員 東郷 将希	・内科一般	・日本内科学会認定内科医
専門臨床研修医 今井 陽平	・消化器内科一般	



病院機能評価受審に向けての取組み



連携担当副院長 若山 達郎

当院は2月末に病院機能評価を受審する予定です。年度初めから院を上げて受審に向けた取組みを進めてまいりました。

組織運営・地域での役割・医療の質・医療安全・療養環境・患者サービス・医療のケアプロセス等の各領域において、「自己評価を行い、問題点を洗い出し、改善を計画し、実行する。」というPDCAサイクルを回す取り組みをしてきました。昨年11月には日本医療機能評価機構によるプレ受審において助言と指導をいただき、更なるレベルアップを目指しています。

受審が直前に迫り、職員一同で最後の追い込み体制に入っております。受審に向けた職員の協働作業は、地道ではありますが職員の意識改革と病院組織の結束をもたらすと考えております。そして、病院の中に改善の文化が定着し、医療の質や患者サービスの向上へと永続的な好循環に向かうよう、受審後も継続して取り組んでいきたいと思っております。

市民公開講座のお知らせ

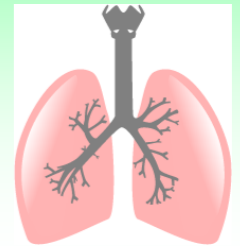
講座名：「肺の病気を予防しよう」 -禁煙・ワクチン…そして簡単に出来る早期発見-

日時：平成25年2月16日(土) 14:00~15:30

会場：東村山市サンパルネコンベンションホール

講師：多摩北部医療センター副院長 藤田 明

その他：参加費無料 事前申し込み不要



患者さんの紹介に際して

《多摩北部医療センター 代表電話：042-396-3811》

《通常の予約》	予約センターへお電話下さい。 Tel：042-396-3190・042-396-3511 (受付時間：月～金曜日 9時～17時/土曜日 9時～12時) ※当院受診の際は患者さんに紹介状(診療情報提供書)及びその他必要な資料を渡してください。初診時に紹介状がない場合は、保険外併用療養費として診療代その他に1,300円加算されます。
《急ぎの予約》	代表番号より地域連携係(内線2073・2169)へご連絡ください。 (受付日時：月～金曜日 9時～17時)
《救急の場合》	代表番号より救急外来あてにご連絡ください。 各科連携担当医・看護師・地域連携担当事務等が対応いたします。
《放射線検査の予約》	代表番号より下記へご連絡願います。 (受付日時：月～金曜日 9時～17時) CT・一般X線⇒(内線2236) MRI検査 ⇒(内線2600) 核医学検査 ⇒(内線2240) 放射線治療 ⇒(内線2073・2169) (地域連携係)
《内視鏡検査の予約》	代表番号より内視鏡受付(内線7475)へご連絡願います。 (予約受付日時：月・水・金 9時～17時)

《地域医療連携ニュース「たまほく」に関するお問合せ》

地域連携係 担当：内田、鈴木 代表電話番号 042-396-3811 内線 2073 E-mail renkei@tamahoku-hp.jp



看護部のご紹介

看護部は公社の理念である「医療で地域を支える」を具現化するために、退院支援・療養支援のシステム化に取り組んでいます。患者さんが自宅や施設でセルフコントロールしながら生活できるように認定看護師等が中心に活動しています。

この他、入院された患者さんが早期に回復できることを目的に、多職種によるチーム活動も積極的に行っています。

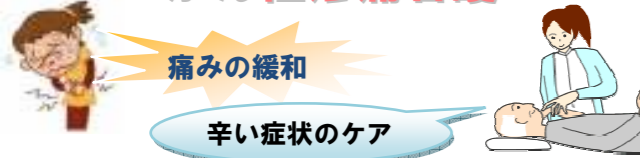
地域の医療機関からご紹介いただいた患者さんが、安心して受診・入院していただけるよう今後も引き続き努力していきます。ご協力よろしくお祈いします。



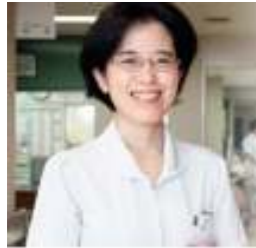
部長：太田 ケイ子

当院の認定看護師紹介

がん性疼痛看護



がん患者さんの苦痛の緩和に取り組んでいます



がん性疼痛認定看護師 鈴木悦子

がんリハビリテーションに関すること

治療の早期から、辛い症状を緩和し、患者さんのQOLが保てるように支援します。

緩和ケア

患者さんの生活や価値観、その人らしさを大切に、痛み・息苦しさ・体のだるさなどの、様々な辛さを和らげるためのケアです。



緩和ケア認定看護師 佐永圭美



今後は、外来や病棟、在宅との連携を積極的に行いながら、早期から緩和ケアの介入を目標としています。

糖尿病看護

- 足のトラブル対処方法
- 生活に合った運動療法アドバイス
- インスリン注射指導
- 血糖コントロール方法アドバイス
- 血糖自己測定指導
- 糖尿病透析予防アドバイス



糖尿病看護認定看護師 福井美智代



糖尿病看護認定看護師 町田敦子

感染制御実践看護師(PNIPC)



感染制御実践看護師 早乙女由美子

医療関連感染から患者さん・職員を守ることがミッションです！

皮膚・排泄ケア

創傷ケア、ストーマケア、排泄ケア、スキンケアでお悩みのみなさんを応援致します。

- 創傷・褥瘡ケア
褥瘡やろう孔、下腿潰瘍の管理
- ストーマケア
皮膚トラブル時のケア方法の指導、装具選択
- 失禁ケア
排泄物による皮膚トラブル時のケア、自己導尿指導
- スキンケア
ドライスキン、紫斑等の脆弱皮膚のケア



皮膚・排泄ケア認定看護師 上原真穂子



外科のご紹介



部長：大倉 史典

《外来診療日》

	月	火	水	木	金
午前	●	●	●	手術日	●
午後	手術日	●	●		●

※ 金曜日午前中は「乳腺外来」になります。

当科は「がん診療」「救急診療」を2本柱にしています。

《がん診療》

消化器（上部、下部、肝胆脾）、乳腺、甲状腺を扱っております。

早期大腸がんに対する腹腔鏡下手術、乳がんに対する乳房温存術+センチネルリンパ節生検などの低侵襲手術を積極的に導入しております。

また、高齢者に対するがん診療は、前姿である多摩老人医療センター時代からの豊富な経験を有しております。300床規模の病院のメリット（職員がみな顔見知り：連携がスムーズで融通が利く）を生かし、診断から終末期まで、多職種のスタッフが協力して、一貫した流れとしてがん治療を提供しております。

《救急診療》

地域中核病院の責務として、救急患者は24時間受け入れております。

緊急手術にも（夜間休日含め）24時間対応可能です（年間400件前後の手術例のうち、約1/3が緊急手術です）。急性腹痛に対してはほぼ全例にCT検査を施行し、迅速正確な診断につとめております。また、経皮的ドレーナージや内視鏡的処置などの対応も可能です。

腹痛や外科救急対応が必要な患者さんがいらっしゃいましたら、平日は地域医療連携室へ、夜間休日は病院代表電話番号より救急外来へ、ぜひご連絡下さい。



放射線治療のご紹介

～強度変調放射線治療～ (Intensity Modulated Radiation Therapy : IMRT)

IMRTは、従来の放射線治療より更に細かく病変の形状に合わせて照射ができ、周囲の正常組織への影響を減らし、がん組織のみを放射線で狙い撃ちできる治療方法であることにご紹介させていただきました。

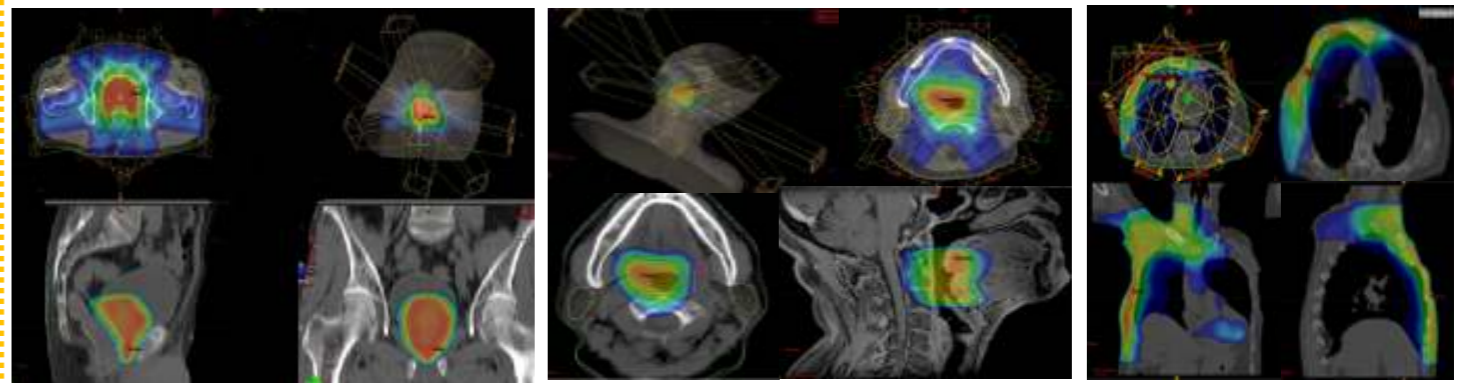
今回、前立腺がん、咽頭部悪性リンパ腫、乳房切除術後の胸壁・鎖骨上窩へIMRTを応用した症例をご呈示させていただきます。

従来では難しかった照射部位や疾患への応用が可能となってまいりましたので、そのような症例がございましたら是非、ご紹介下さいますようお願い申し上げます。

《受診予約について》

「前立腺がん」の放射線治療をご希望の場合⇒「泌尿器科外来受付（内線2440）」へお電話下さい。

「その他疾患」の放射線治療をご希望の場合⇒「地域連携係（内線2073・2169）」へお電話下さい。



《前立腺がん7門IMRT》

《口蓋扁桃悪性リンパ腫7門IMRT》

《乳房切除術後 胸壁・鎖骨部9門IMRT》